

# 令和7年度 高城中学校 学校運営協議会 実施報告

## 1 学校の概要

学校名	都城市立高城中学校		校長名	松崎 和美	
学級数	10学級	児童生徒数	238名	職員数	26名
教育目標	豊かな人間性の育成 ～意欲・協調・創造～				

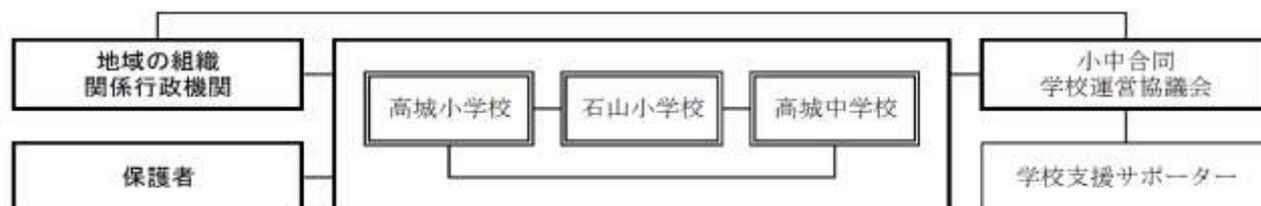
## 2 学校運営協議会に関わる組織

### (1) 委員（計8名）・事務局（計4名）

No.	所属名（役職）	氏名	備考
1	みやこんじょボランティアネットワーク会長	新原 明義	会長 コーディネーター
2	高城神社宮司	安藤 武	
3	県防災士ネットワーク 都城支部副支部長	兒玉 和裕	
4	横原「水・土・里」 を守る会	宮田 一男	
5	高城地区自治公民館 連絡協議会会長	上久保 正巳	
6	南九州大学教授	早川 純子	
7	かのんクラブ	富永 千代子	
8	高城中 PTA 会長	塩満 寿人	

役職	氏名
校長	松崎 和美
教頭	加祥 耕之輔
教務主任	相原 和徳
専門主事	久保田 裕一朗

### (2) 組織編制



## 3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
4月	・学校運営協議会 委員選出
5月29日	・第1回高城中学校地区合同学校運営協議会（委嘱状交付、学校運営協議会の説明、学校経営説明、質疑）
7月29日	・地域と学校の未来創造ミーティングに学校運営協議会会長、校長、教頭が参加
9月16日	・第2回 学校運営協議会（中学校における実態、課題と改善案についての熟議）
12月4日	・第3回学校運営協議会 授業参観、諸アンケート回答、2月の参観日の講演会についての協議
1月15日	・第4回学校運営協議会 面接指導、学校評価についての協議、次年度教育課程説明
2月6日	・第5回学校運営協議会（参観日に保護者向け教育講演会を主催、学校評価、改善事項の協議）
3月	・次年度へ引き継ぎ

#### 4 今年度実施した「熟議」のテーマ（小中合同学校運営協議会を含む）

9～1月：「地域の特色を生かした生徒指導」

本校は全体的に素直で望ましい生活習慣を身に付けている生徒が多い。一方で時折、自分の感情をコントロールできず、周囲への配慮が不足してしまう生徒も見られる。また不登校の生徒も一定数おり、次年度に向けての重点課題である「望ましい生徒指導の在り方」について熟議を行い、本年度は最終的に保護者向けの教育講演会を実施するに至った。

#### 5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

##### (1) 学校支援活動

○ 避難訓練(4月)

委員であり、県防災士ネットワーク副支部長の兒玉さんにご講話いただいた。

○ 戦争体験者講話(7月)

市の事業である「桜舞」への参加にあたり、事前学習として平和学習を企画したところ、地域の戦争体験者を学校運営協議会で紹介していただいた。

○ 敬老イベント交流会(9月)

地域との交流の一環として、ボッチャ等のニュースポーツを地域の高齢者で行った。



【敬老イベント交流会】

○ 国際理解・キャリア教育(10月)

現在デンマークで生活されている方(高城町出身)が一時帰国された際に、デンマークでのくらしや文化の講話をいただいた。



【面接指導】

○ 面接指導(1月)

3学年の入試対策の一環として、学校運営協議会の委員に面接官の役割で協力をいただいた。

○ 教育講演会(2月)

高城町出身で、小林市在中の福留健一さんを講師として保護者、地域の方に教育講演会を実施した。



【まちづくり協議会防災研修会】

##### (2) 教育課程の改善（カリキュラム・マネジメント）

○ 2月の参観日に特別教育講演会を設定するなど、新しく企画した行事について柔軟に対応した。

##### (3) 地域貢献活動

○ 高城地区まちづくり協議会防災研修会参加(6月)

○ 地区公民館清掃(8月)

○ 観音池まつりへの参画(8月)

○ 高城児童館ハロウィンイベントボランティア(10月)

○ 高城地区ボランティア福祉祭り(11月)

○ 高城地区総合防災訓練ボランティア(11月)

○ 防災対策体験教室ボランティア(1月)



【観音池まつり】

#### 6 学校運営協議会の成果と課題（○：成果 ●：課題）

○ 学校運営協議会会長が、地域学校協働活動のコーディネーター的な役割を担われ、熟議が実践へとつながり、重点目標の「自立・貢献」を具現化することができた。

● 保護者とのつながりを模索し、学校・地域・保護者がより一体となった活動を展開したい。

#### 7 次年度の方向性

○次年度の本校の重点目標は「生徒指導と特別支援教育の充実」である。この目標に準じ次年度の熟議のテーマを設定し、本年度同様、委員の皆様の皆様のお力添えをいただきたい。